
罪科を背負い、限りなき地獄へ祝宴を

朔架

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

罪科を背負い、限りなき地獄へ祝宴を

【Nコード】

N9152L

【作者名】

朔架

【あらすじ】

ミステリー＆ファンタジー

罪なき罪人の行く末はいずこ？

極悪人とは誰が嘯いたのか
巷を騒がす謎の連続殺人事件
無人島から帰ってきたのは1人だけ

「俺にはその時の記憶なんてないのに」
呟くその声は誰にも拾われない。
当然だろう。

彼の親族はもうこの世にはいないのだから。

その事件はある漁師からもたらされた。
手紙が届いたのだと漁師はいう。
それは幼い少女の字だった。

内容は以下の通り。

- ・この手紙がもし届いたなら私は死んでいるでしょう。
- ・犯人なんていやしない。
- ・これはただのひとつの家の末路だから。

ここまでは少女の字だと思われる。

問題は以下の記述だ。あからさまに大人びた口調、達筆な字。

それが示すのは何のことだろうか。

- ・だからあなたは推理しなくていい
 - ・そこにあるものを受け入れればいい
 - ・それがどんなに残酷なものでも
- これ以降は滲んで読み取れない。

知らせを受けた警察が見たものは、

奇怪な屋敷。奇妙な死に様。連結密室。

何故か1人眠っていた少年。

以上から犯人は彼だろうと断定された。

酷い話だ。滑稽で、誰でも推理できる陳腐な。

そして彼は何もわからぬまま牢獄へ。

どうやら終身刑らしい。

仕方がないだろう。

何せ一家どころか、1つの名家を彼は崩壊させたといわれているのだから。

.....

「また、彼が残ったの？最近結果が同じでつまらないわ。」
1人の少女が言う。

「リト。貴女が望む結末になんてさせてあげないわよ。ふふふ。」

リト、正式にはリーウエント・ジェンに返答をするのもまた少女だ。

「レリー。私を解放してくれるつもりは？」

「あら、あると思うの？」

「聞いた私が馬鹿だったわ。」

「理解が早くて助かるわ。」

もう一方の少女、名はレリー、レリアン・ベリーという。

否、正しくはリーウエント・ジェン卿とレリアン・ベリー卿といった方がいいだろう。

なにせ2人は魔女だから。

「さて、もう一勝負といきます？リト？何度やっても結果は変わらないけどねえ。」

「それを変えるのが私よ。輪廻の魔女だもの。諦めない限り、ゲー

ムは続くわ」

「では、次のゲーム盤へ行きましょう。」
そして2人は去っていった。

世界はゆるやかに進んでいく。

彼らを残して。

そして彼は今日も1人牢獄の中。
ただただ先の見えぬ明日を待つ。

（後書き）

ども。朔架ですー。

さて今回はちよつとだけファンタジーが混ざった話にしてみました。
いかがだったでしょうか？

個人的には、魔女のくだりがとても好きなのですが。
ハッピーエンドの影すらみえない。
彼はいつ救われるのでしょうか？

この魔女たちはちよこちよこ別の作品にも
だしていいのかなと現在思案中です。
むしろ魔女がいたらきつとこの2人です（笑）

では、またお会いしましょう

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9152/>

罪科を背負い、限りなき地獄へ祝宴を

2010年10月20日19時16分発行